

# 新科目「歴史総合」における歴史的な見方・ 考え方を働かせる学習指導に関する研究

—生徒が問いを表現し、資料を活用して追究する授業の在り方について—

## 《補助資料目次》

【補助資料1】授業実践で使用した授業プリント（「資料読解シート」）	1
【補助資料2】歴史科目担当教員対象アンケートについて	9
【補助資料3】生徒用事前アンケートについて	20
【補助資料4】生徒用事後アンケートについて	21

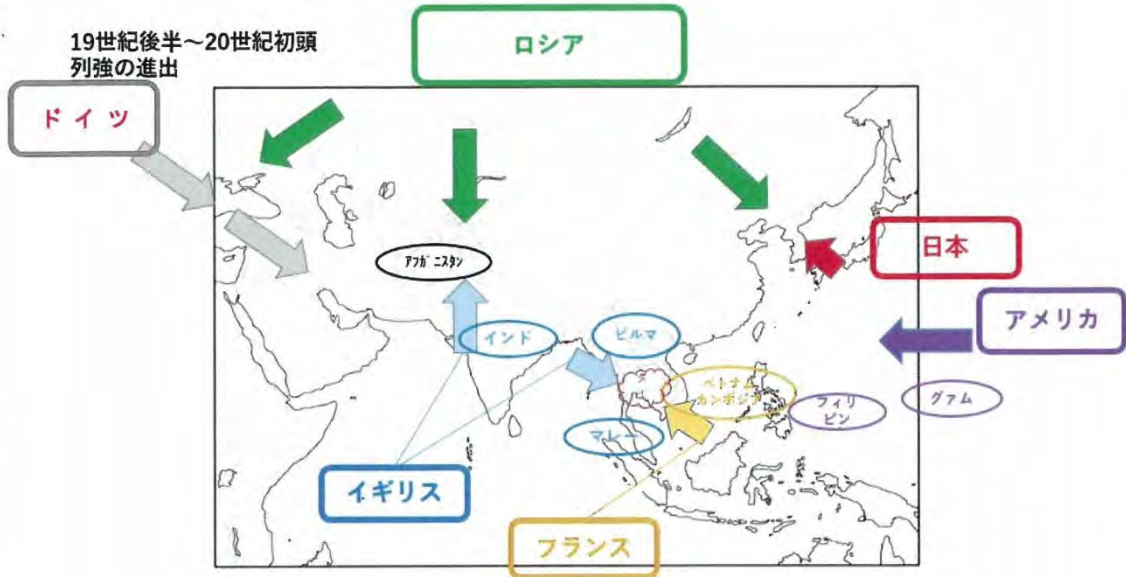
令和3年3月  
岩手県立総合教育センター  
教科領域教育担当  
大前昌己  
菊池勉  
五十嵐忠義  
及川伸也  
前川啓太郎  
中野誉史

【補助資料1】授業実践で使用した授業プリント（「資料読解シート」）

資料読解シート【No.1】						
年 組 番 名 前						
<b>【単元課題（4時間）】</b> ◎「帝国主義による列強の進出はどのように展開され、国際社会にどのような影響を与えただろうか。また、日本はどう関わっただろうか。」						
<b>○学習課題① 「列強のアジア進出はどのように展開されただろうか。」</b>						
A. ○日本と列強のアジア進出を中心にみた年表						
	日本	ドイツ	イギリス	フランス	ロシア	アメリカ
1854 1858 1868 1871 1874 1875 1876 1877  1885 1886 1887  1889 1890 1891 1894 1895 1898  1899 1902 1904 1905 1907 1910 1911	日米和親条約 日米修好通商条約 (不平等条約) 明治政府 台湾出兵 江華島事件 日朝修好条規    大日本帝国憲法  日清戦争 下関条約   日英同盟 日露戦争 ポーツマス条約 韓国併合 関税自主権回復	ドイツ帝国成立       新皇帝ヴィルヘルム2世による世界政策展開  バグダード鉄道敷設権（3B政策）  第1次モロッコ事件	①【インド】を植民地化（インド帝国）  ②【ビルマ】（ミャンマー）併合  英領③【マレー連合州】  南アフリカ戦争（～1902）  英露協商	フランス領インドシナ連邦④【ベトナム】成立    露仏同盟  英仏協商	⑤【アフガニスタン】に進出    シベリア鉄道起工 露仏同盟 三国干渉  アメリカ=スペイン戦争⑥【フィリピン】・⑦【グアム】領有 門戸開放宣言  日露戦争 ポーツマス条約 英露協商	アメリカ=スペイン戦争⑥【フィリピン】・⑦【グアム】領有 門戸開放宣言
☆ 確認しよう！ 帝国主義とは… 各国の産業革命 → 資本主義の発展 → 資源や市場を求めると → 世界進出 → 植民地を形成  列強とは… 強い力を持つ国々						

○学習課題① 列強のアジア進出はどのように展開されただろうか。

B.

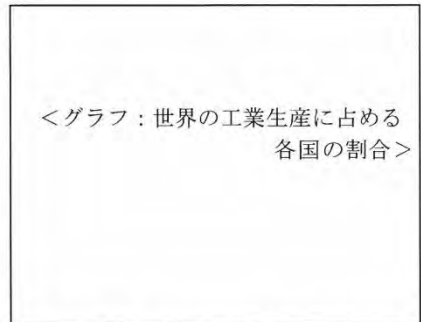


☆確認しよう！

- ・年表の【 】の地名を地図中の○に記入しよう
- ・列強同士の対立が生じている地域と対立国をあげましょう

地 域	対立している国
①朝鮮半島	ロシア と 日本
②東南アジア	イギリス と フランス
③アフガニスタン	ロシア と イギリス

C. 世界の工業生産に占める各国の割合



浜島書店 (2019)『アカデミア世界史』p. 248

まとめ：列強のアジア進出についてわかったこと。

- ・アジア各地で列強の進出による対立が起きている。
- ・アジアの多くの地域に列強が進出している。
- ・年表においては、同盟や協商関係が成立している。 など

○年表と地図を参照し、①列強および②日本についての問いを表現しましょう。 ※「世界の工業生産に占める各国の割合」は参考資料

- ①列強に関する問い
- ・○○と△△は、どうして対立したのだろうか。対立した結果どうなったのだろうか。
  - ・○○と△△は、協商（同盟）関係を結んだ背景には何があったのだろうか。
- ②日本に関する問い
- ・日本は、なぜロシアと対立するのに、朝鮮半島に進出しようとしたのか。
  - ・日本は、朝鮮半島でロシアと対立した際、どうするべきだったろうか。

グループで選んだ問い

①（列強）



①

②（日本）



②

○学習課題②「列強のアジア進出に対して、日本はどのように対応したのだろうか。」

D.

<風刺画「魚釣り」>

ビゴ画  
「魚釣り」

国名  
① ( 日本 ) ② ( ロシア ) ③ ( 中国 (清) )

○どのようなことが分かりますか。  
(推測できますか。)

例) 日本と中国(清)が朝鮮(韓国)を狙っている。  
ロシアは、様子を見ている。

☆ポイント  
・日清戦争開戦前の様子を表している。  
・朝鮮半島の支配権巡って三国を狙っている。

E.

<風刺画「列強クラブ」>

ビゴ画  
「列強クラブ」

国名  
① ( イギリス ) ② ( 日本 )

\* テーブルでトランプをしているのは露・独・仏

○どのようなことが分かりますか。  
(推測できますか。)

例) 日本が列強の仲間に入ろうとしている。  
イギリスが日本を案内している。  
日本が場違いな様子がうかがえる。

☆ポイント  
・日清戦争で日本の勝利後に描かれたもの。  
・日本と列強の関係は対等とは言えない。

F.

<風刺画「立ち向かう日本人」>

ビゴ画  
「立ち向かう日本」

国名  
① ( ロシア ) ② ( 日本 )  
③ ( イギリス ) ④ ( アメリカ )

○どのようなことが分かりますか。  
(推測できますか。)

例) 強そうなロシアと弱そうな日本が描かれている。  
イギリスが日本をけしかけている。

☆ポイント  
・日露戦争前の日英同盟成立を表している。  
・アメリカは様子をうかがって日本側にいる。

3枚の風刺画から、問いを表現しましょう。  
自分が立てた問い  
例 ・ どうして日本は帝国主義の仲間入りをしようとしたのだろうか。  
・ ロシアに立ち向かおうとする日本が消極的に見えるのはなぜだろうか。 など

グループで選んだ問い	問いの考察(4時間目に振り返り)
------------	------------------

➡



○学習課題②「列強のアジア進出に対して、日本はどのように対応しただろうか。」

G. ○日清戦争後の中国



<列強諸国による中国分割の地図>

下関条約（1894）

- ・清国は、朝鮮の独立を承認する。
- ・清国は、遼東半島、台湾、澎湖諸島を日本に譲る。
- ・清国は、2億両（約3億1,000万）の賠償金を日本に支払う。）

アメリカ国務長官  
ジョン=ヘイ「門戸開放」

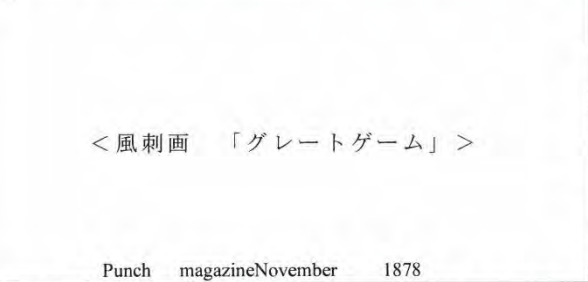
第一学習社（2020）  
『最新日本史図表』p.258

問い「日清戦争の結果、新たに生じた対立は何か。またそれはなぜか。」

対立…日本とロシア

理由…三国干渉で遼東半島返還を受け入れさせられた日本は、ロシアに対する不信が強まった。  
ロシアは遼東半島に鉄道を敷設し進出を強め、朝鮮支配を狙う日本との対立を強めた。

H.



<風刺画 「グレートゲーム」>

Punch magazine November 1878

風刺画「グレートゲーム」

真ん中の人物はアフガニスタンを表している。  
従って、  
熊は①（ロシア）、  
ライオンは②（イギリス）、  
それぞれ、アフガニスタンを虎視眈々と狙っている様子。

問い「日英同盟は成立の背景は何だろうか。」「日本とイギリスはどのように描かれているだろうか。」

イギリスは、かつての経済的地位を失いつつあり、朝鮮半島を巡って対立する日本と軍事同盟を結んだ。しかし、対等な関係とは言いがたく、イギリスが日本をうまく利用する様子がうかがえる。

まとめ:列強のアジア進出に対して日本がとった対応をまとめましょう。

日本は、日清戦争に勝利し朝鮮半島への進出を強めたが、三国干渉により進出を止められた。朝鮮半島での権益確保を狙って、イギリスと軍事同盟を結ぶことでロシアに対抗しようとした。また、アメリカとも友好関係の維持に努めた。

○学習課題③「日清・日露戦争の結果は、日本とアジア諸国にどのような影響を与えただろうか。」

I. 日露戦争時の日露の戦力背景

	日本	ロシア
総戦費	17億1600万円 約7億はロンドン・ニューヨークからの外債手取金	20億7778万ルーブル 約6億はパリ・ベルリンからの外債手取金
主力艦	12隻中10隻はイギリス製	13隻中11隻はフランス式戦艦を模倣
機関銃	フランスの空冷式ホチキス銃を採用	イギリスの水冷式マキシム機関銃を採用

問い「日露戦争時の両国の戦力背景から、日露戦争はどのような戦争であったと言えるでしょうか。」

日本・ロシアとも戦費や軍力はそれぞれ米・英・仏に依存しており、列強間の代理戦争であったことがうかがえる。

石井寛治（2012）『日本の産業革命』、講談社より作成

J. 日露戦争に対する発言集

孫文  
写真

孫文（中国）  
.....  
.....

（信夫清三郎（1972）『日露戦争の研究』河出書房新社）

ファン・ボーイ=チャウ  
写真

ファン・ボーイ・チャウ（ベトナム）  
.....  
.....

（潘佩珠（1966）『ベトナム亡国史』平凡社）

ネルー（インド）

ネルー  
写真

.....  
.....

（ネルー著、大山聡訳（1966）『父が子に語る世界歴史』みすず書房）

<写真：ミカド=ナメ>

.....  
.....  
.....

（山川出版社（2016）『世界の歴史A』p.127）

☆確認しよう！（地図より）

国名	支配していた国	日露戦争後の展開	その後の展開
中国（清）	露・独・英・日・仏	孫文が中国同盟会を結成	辛亥革命
ベトナム	フランス	東遊（ドンズー）運動	日本が追放
インド	イギリス	国民会議カルカッタ大会	イギリスの圧力
イラン	イギリスとロシア	イラン立憲革命	英露の介入

問い「アジア各国の指導者は、日露戦争についてなぜこのような発言をしたのだろうか。」

列強の支配を受けており、民族の独立を求めている。

自分の考え①「日露戦争に対する発言集」を読んで、日露戦争における日本の勝利について自分の考えをまとめましょう。

（アジアの一国である日本がヨーロッパ列強（ロシア）に勝利した意義に気づく）

○学習課題③「日清・日露戦争の結果は、日本とアジア諸国にどのような影響を与えただろうか。」

K.

資料① 日清戦争による賠償金の使い道

<グラフ：日清戦争による賠償金の使い道>

第一学習社（2020）『最新日本史図表』p.255

資料② 日清戦争・日露戦争の比較

<グラフ：日清戦争・日露戦争の比較>

第一学習社（2020）『最新日本史図表』p.259

資料③

<写真：八幡製鉄所>

**【官営八幡製鉄所】**  
1901年、日清戦争の賠償金の一部をあてて建設した、官営の八幡製鉄所が完成した。これは、たちおくれていた重工業部門の発展に重要な役割を果たした。

実務教育出版社（2016）『新版世界史A』p.77

問い「日清・日露戦争を通して、日本ではどのような変化が見られたらうか。」

日清戦争の賠償金の多くは軍事拡張費に使用され、日露戦争の軍事力は日清戦争時より大幅に増加した。また、産業革命の進展の時期と重なり、重工業も発展した。

L. <韓国併合までの流れ>

条約など	内容
1904 日韓議定書	日本の行動の自由
1904 第1次日韓協約	日本、外交・政治顧問を送る
1905 第2次日韓協約	日本、外交権掌握 統監府設置
1907 第3次日韓協約	日本、内政権掌握
1910 韓国併合	韓国の植民地化 朝鮮総督府の設置

<写真：旧朝鮮総督府庁舎、伊藤博文と韓国の皇太子>

**ネルー（インド）** 続き

「…ところが、日露戦争のすぐ後の結果は、一握りの帝国主義国のグループにもう一国（日本）を付け加えたというにすぎなかった。そのにがい結果を、まず、最初になめたのは朝鮮であった。」

山川出版社（2016）『世界の歴史』p.129

自分の考え②「本日の資料を参考に、日本の帝国主義化に対する自分の考えをまとめましょう。」

（帝国主義化した日本が、ヨーロッパ列強と同様にアジアを支配に向かっていることに気づく）



課題④「日露戦争の結果、国際関係はどのように変化しただろうか。」

M.

日露戦争後の国際関係のまとめ

ロシアーフランス	協力関係	1894 露仏同盟
日本ーイギリス	対ロシアで一致	1902 日英同盟
イギリスーフランス	<アフリカ> 1898 ファショダ事件 スーダンで軍事衝突→フランス譲歩→接近 <アジア> イギリス領ビルマ⇄フランス領インドシナ ↓ タイ(緩衝国)を挟んで対立回避	1904 英仏協商
1904~05 日露戦争		
↓		
ロシアの南下が止まる。		
イギリスーロシア	イラン・アフガニスタン等で対立関係解消	1907 英露協商
日本ーロシア	中国東北部で互いの権益を承認	1907 日露協約
日本ーフランス	アジアにおける互いの権益を承認	1907 日仏協約

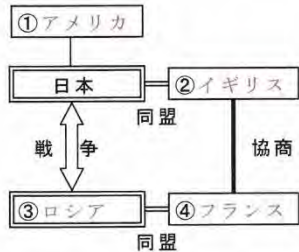
日本ーアメリカ	アメリカは中国の権益を持得られず日本から離反
---------	------------------------

同盟…軍事的な結びつきを持つ  
 協商…植民地の分割を相互承認して関係を強める

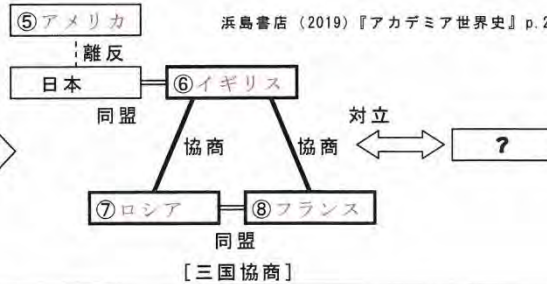
<英・仏世界進出の地図>

国際関係図

<日露戦争時>



<日露戦争後>



浜島書店 (2019)『アカデミア世界史』p. 249

☆確認しよう！

○空欄に適する国名を記入しましょう。

○空欄  に適する国はどこでしょうか。

○日露戦争後の国際関係の変化を文章でまとめましょう。

中央アジア・イラン・極東でのイギリスとロシアの対立関係が解消し、イギリスとロシアが協商関係を結んだことで、イギリス・フランス・ロシアによる三国協商が成立した。背景には、ドイツの台頭への対抗があった。



## 【単元課題】

◎「帝国主義による列強の進出はどのように展開され、国際社会にどのような影響を与えただろうか。また、日本はどのように関わっただろうか。」

N.

<岩倉使節団の写真>

☆確認しよう！

○写真の人物は、何といわれる人たちか。

[ 岩倉使節団 ]

○彼らは何をしたのか。

[ 欧米各国を歴訪した ]

○その行動の目的は何だったのか。

[ 不平等条約の改正 ]

1872年、ロンドンで撮影。

山川出版社（2016）『世界の歴史A』p.117

## 【ビスマルク（ドイツ帝国首相）の発言】

.....  
 .....

（久米邦武編（1977）『特命全権大使米欧回覧実記（三）』岩波文庫 pp.329-330）

自分の考え③「文献資料を読んで、日本の帝国主義化に対する自分の考えをまとめましょう。」

（日本は、欧米の進出に対抗して独立の維持を図ろうとした視点に気付く）

単元まとめ1：自分の考え①～③を振り返り、帝国主義に対する日本の対応について、最後に自分の考えをまとめましょう。

（①～③をふまえて、自分の考えを構想（選択・判断）する。）

単元まとめ2：19世紀後半から20世紀初頭までの帝国主義による列強の進出における対立と協調は、その後の歴史の展開にどのような影響を与えと考えますか。

（その後、国際関係の対立が鮮明化することによって、第一次世界大戦が起こることを予見する。）

振り返り：4時間の授業を振り返り、特に重要だと思ったこと、新たな問い（疑問）を書きましょう。

【特に重要だと思ったこと】

【新たな問い】

## 【補助資料2】歴史科目担当教員対象アンケートについて

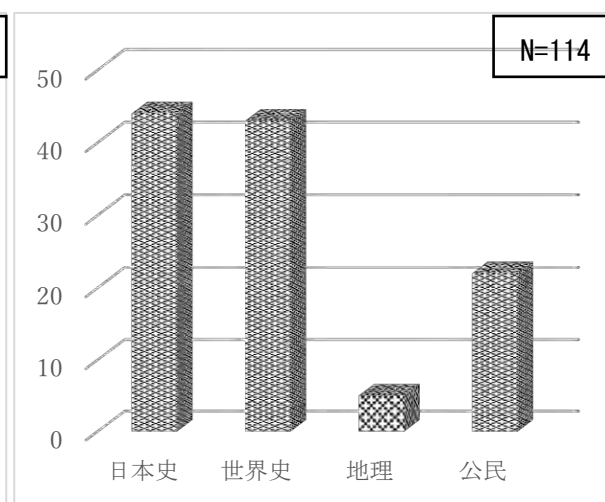
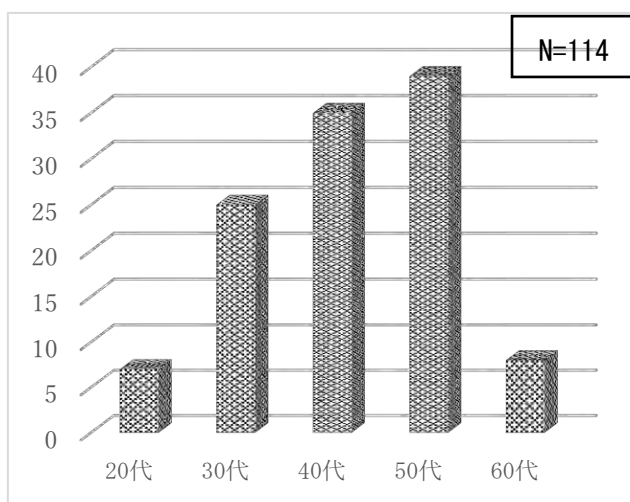
### I アンケート調査の概要

- |   |      |  |
|---|------|--|
| 1 | 調査名  | 「歴史総合」及び歴史科目（日本史・世界史）の授業に関する調査                               |
| 2 | 目的   | 歴史科目（日本史・世界史）の授業における現在の取組状況や課題を把握し、新科目「歴史総合」の単元構想及び授業実践に生かす。 |
| 3 | 調査期間 | 令和2年6月17日（水）～6月30日（火）  |
| 4 | 対象   | 県内の歴史科目（日本史・世界史）担当教員   |
| 5 | 方法   | 質問紙法   |

### II 調査結果

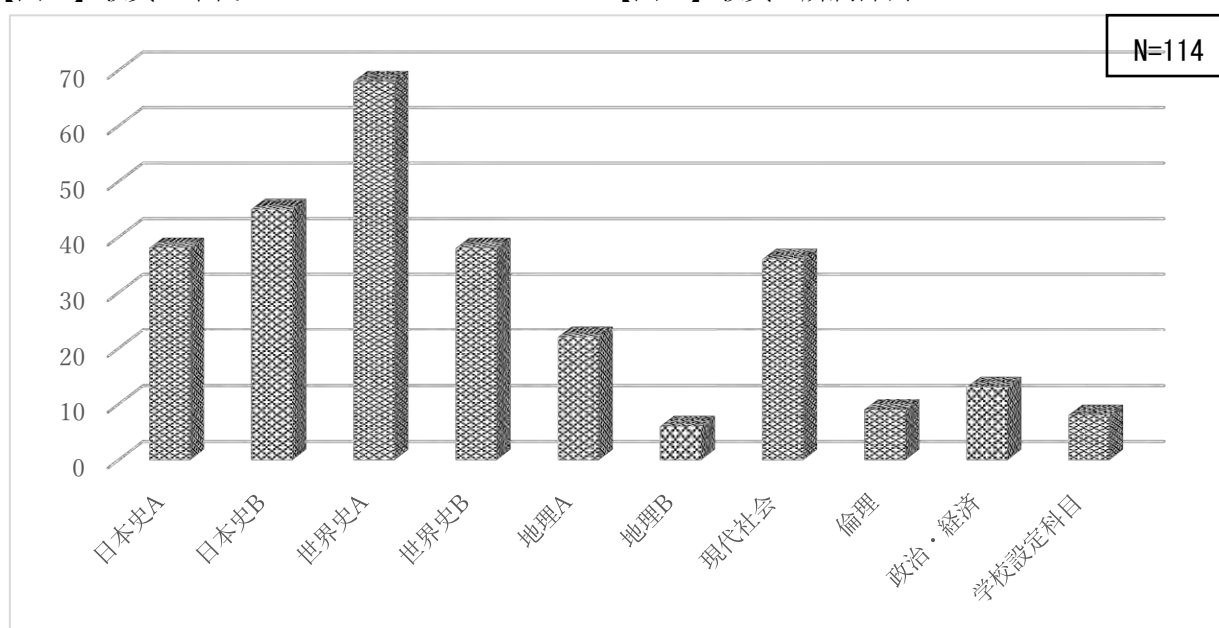
#### 1 調査対象の属性

調査対象の教員114名の年代、所属部会、担当科目については、それぞれ【図1】～【図3】に示すとおりである。



【図1】教員の年代

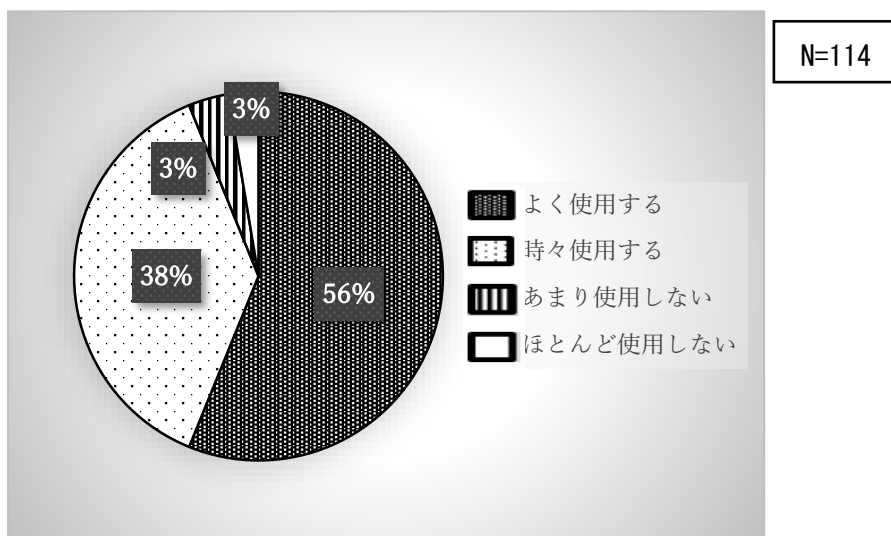
【図2】教員の所属部会



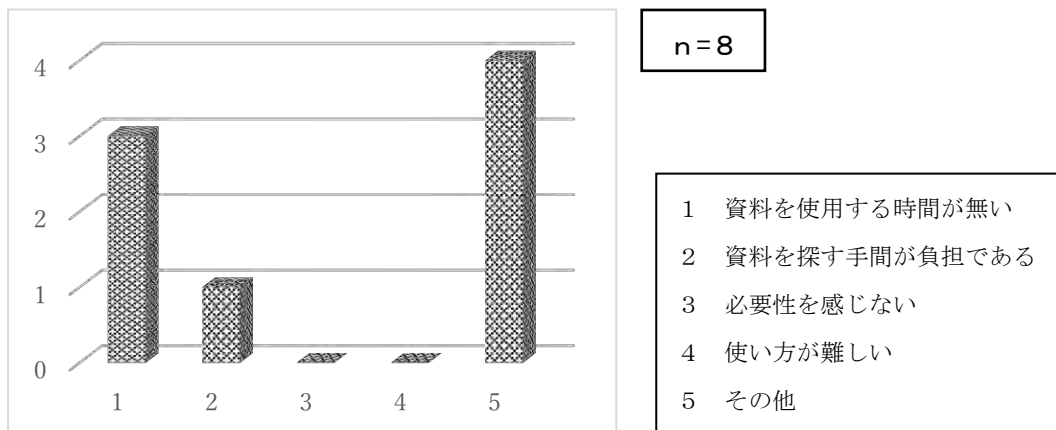
【図3】教員の担当科目（複数回答可）

2 歴史科目（日本史・世界史）の授業における現在の取組状況や課題についての回答を求めた結果

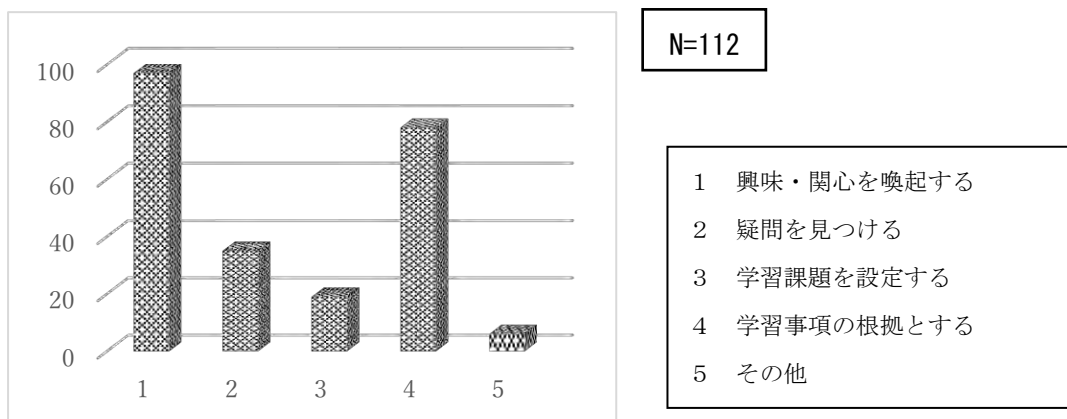
(1) 資料をどの程度使用しているか



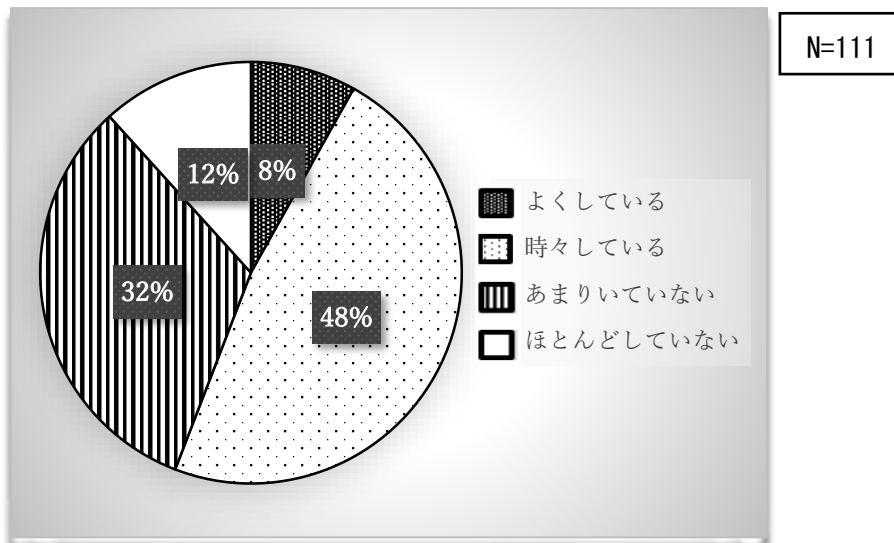
(2) (1) で「あまり使用しない」、「ほとんど使用しない」と回答した理由



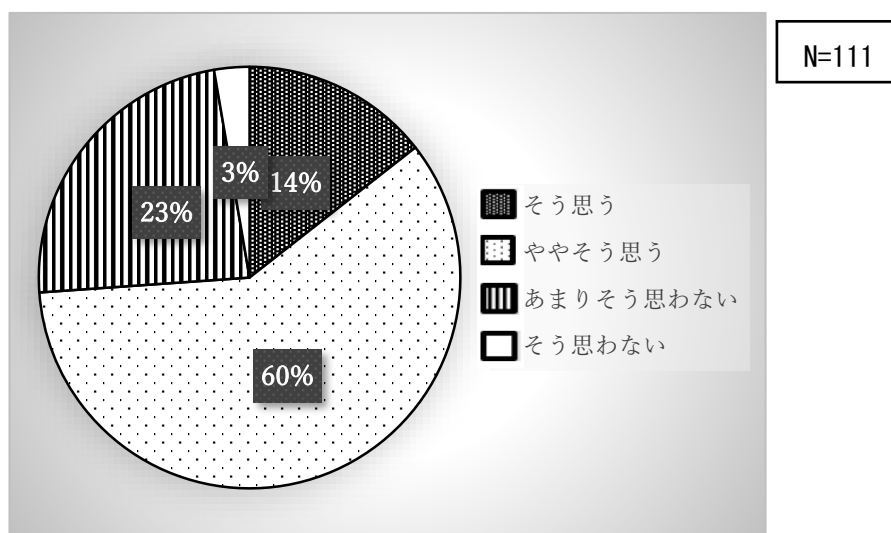
(3) 資料を使用する目的



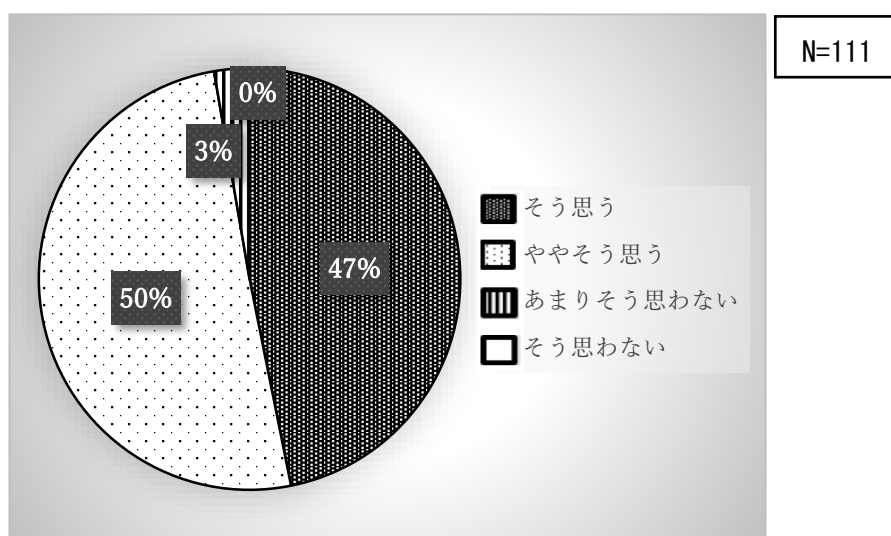
(4) 資料を活用しながらまとめたり、発表したりする学習活動



(5) 生徒は資料から何か読み取ろうとしているか



(6) 資料の活用は生徒の資質・能力の育成につながっているか

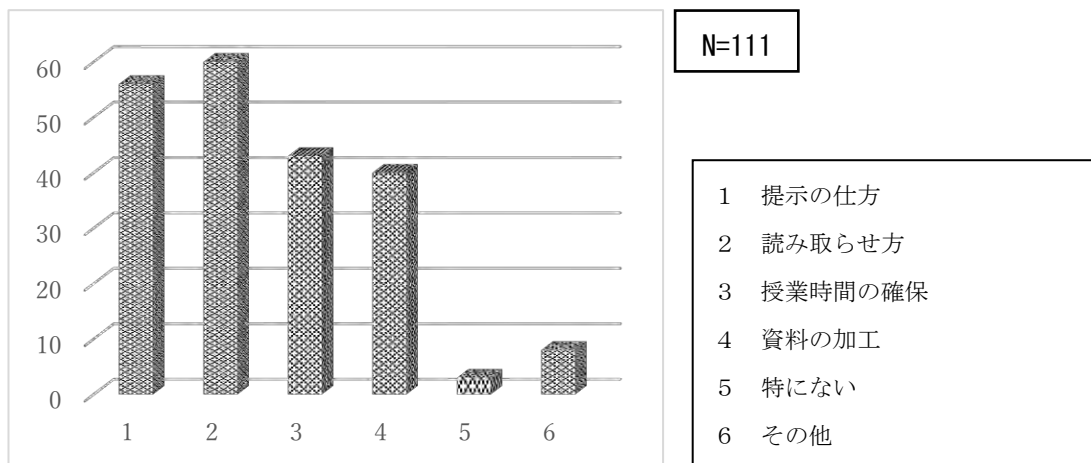




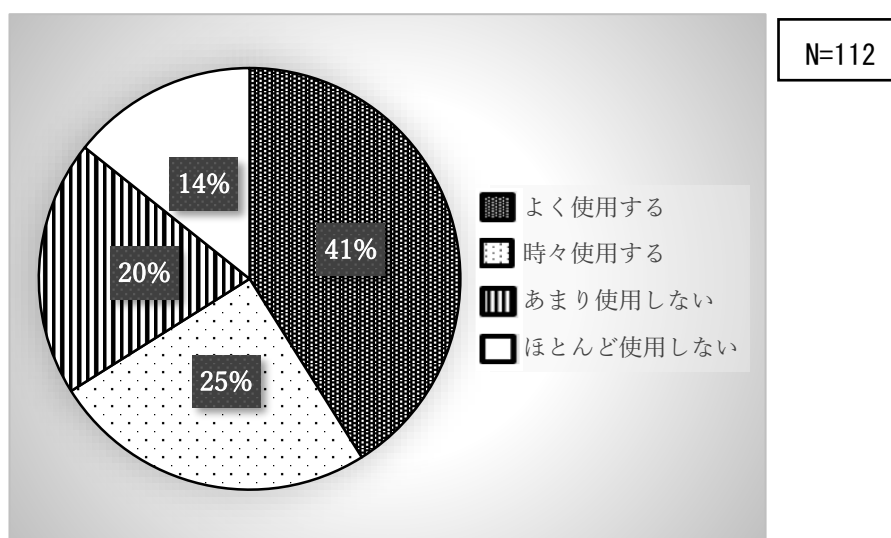
(7) (6) で「あまりそう思わない」、「そう思わない」と回答した理由

- ・一生懸命書いてくれるが、深まってないし知識が定着していない。
- ・国語力の差などが大きい。

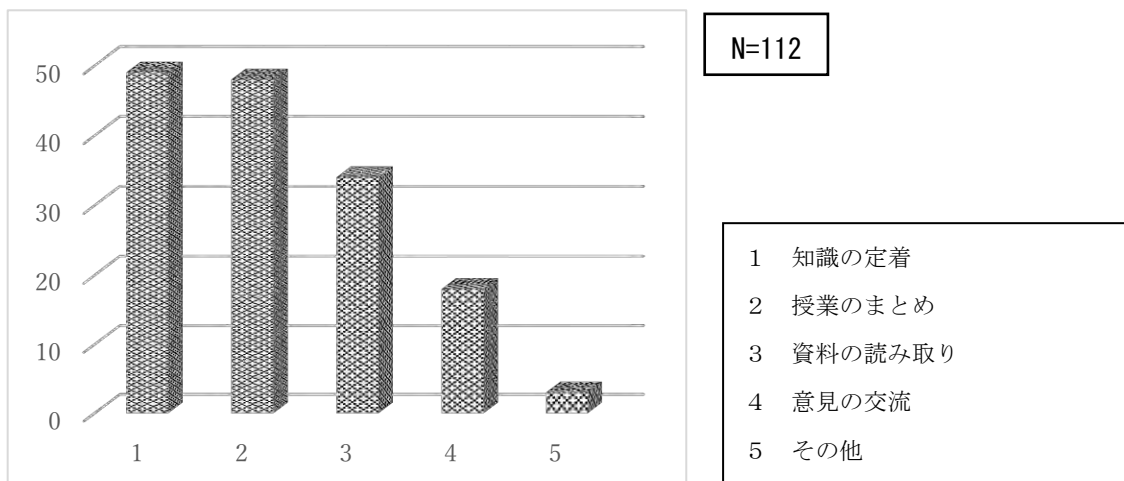
(8) 資料を活用する上での課題



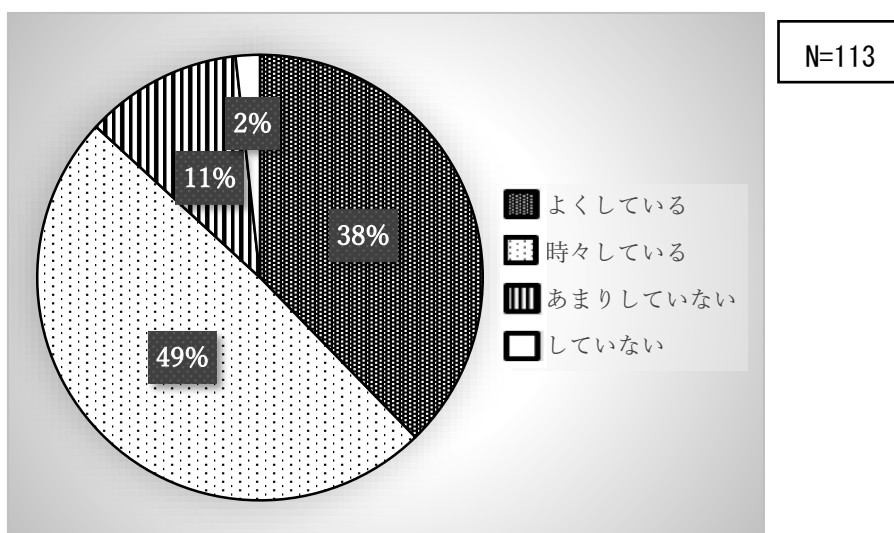
(9) ワークシートの使用



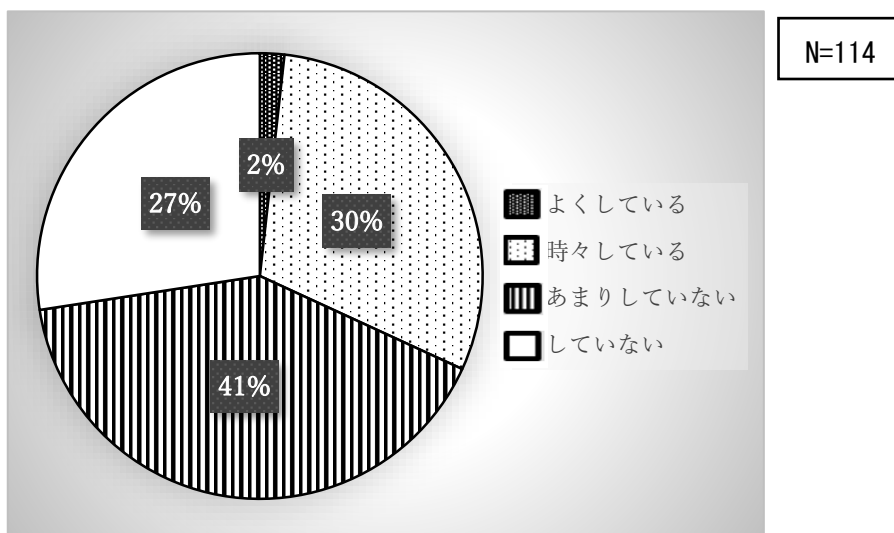
(10) ワークシートの使用目的



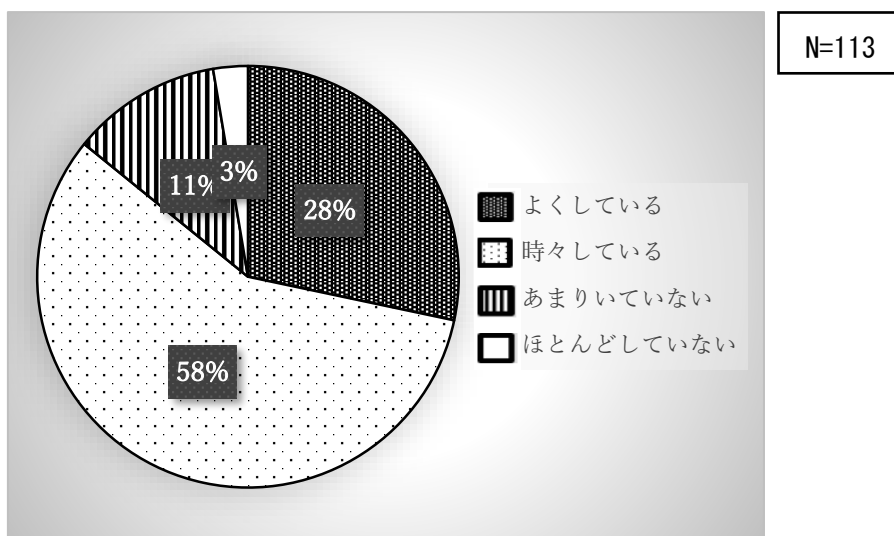
(11) 授業の導入場面で、生徒に課題（問い）を提示しているか



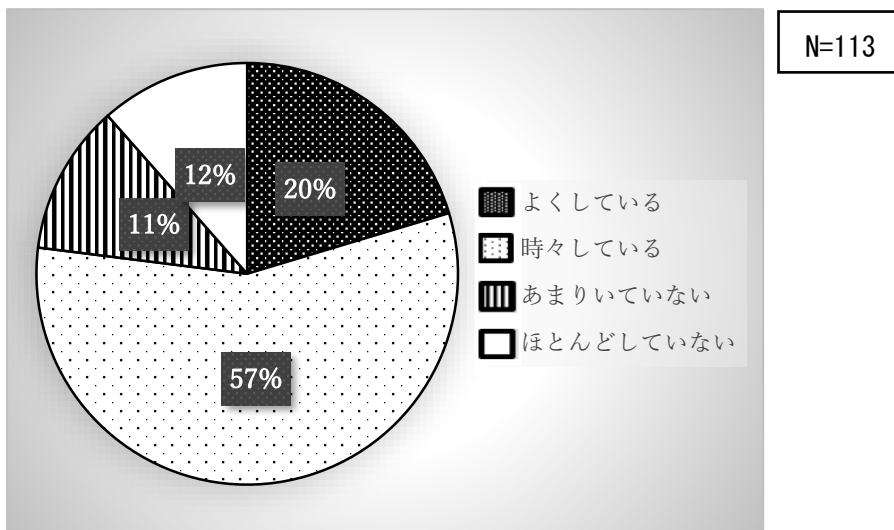
(12) 生徒自ら課題（問い）を設定する場面を設けているか



(13) 学習事項を現代的な諸課題と結び付けながら授業をしているか



(14) 生徒が自分の考えを発表したり意見交換したりする時間を設けているか

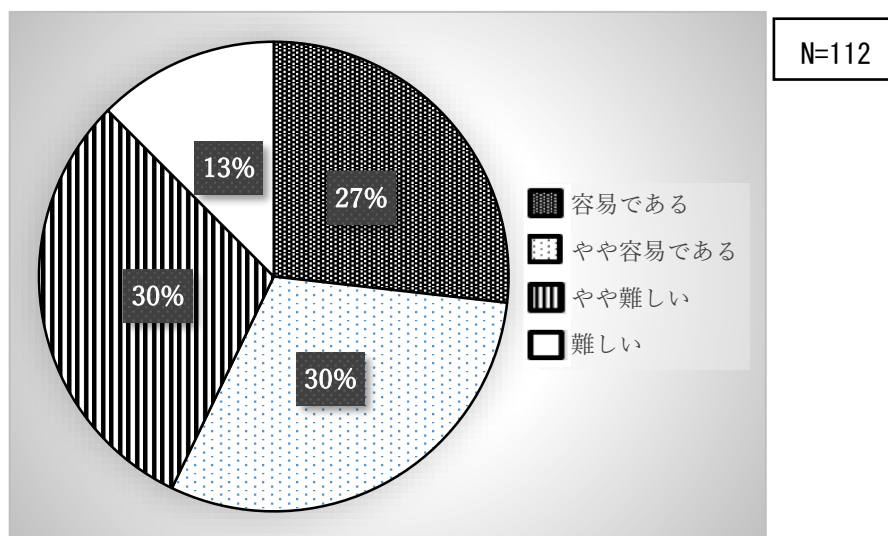


(15) (14) で「あまりしていない」、「ほとんどしていない」と回答した理由

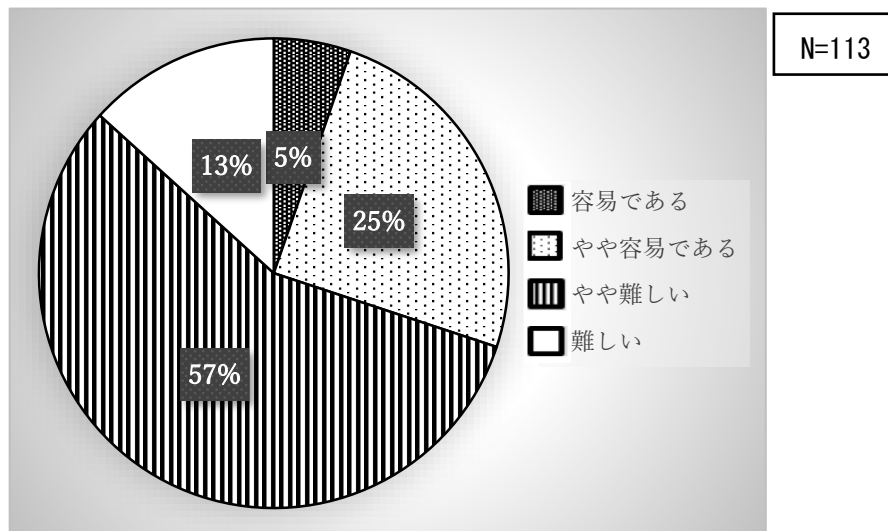
- ・コロナウイルス対策で密集・密接を極力避けているため。(複数)
- ・時間が不足している。(複数)
- ・時間的制約と、生徒が皆の前で発表することに積極的ではない面がある。
- ・大学入試に対応できるレベルで教科書を全て教えるためには時間が足りない。
- ・やり方が分からない。
- ・個人での考えや意見を書かせるだけに留まっており、共有したり他者の考えを聞いたりする時間を十分設けられていないため。
- ・準備する時間がない。
- ・自分の考えを深めたり、意見交換したりできるような有効な発問が用意できていないため。
- ・自分の意見はレポートで書かせているため。

3 新科目「歴史総合」を担当する場合について求めた回答

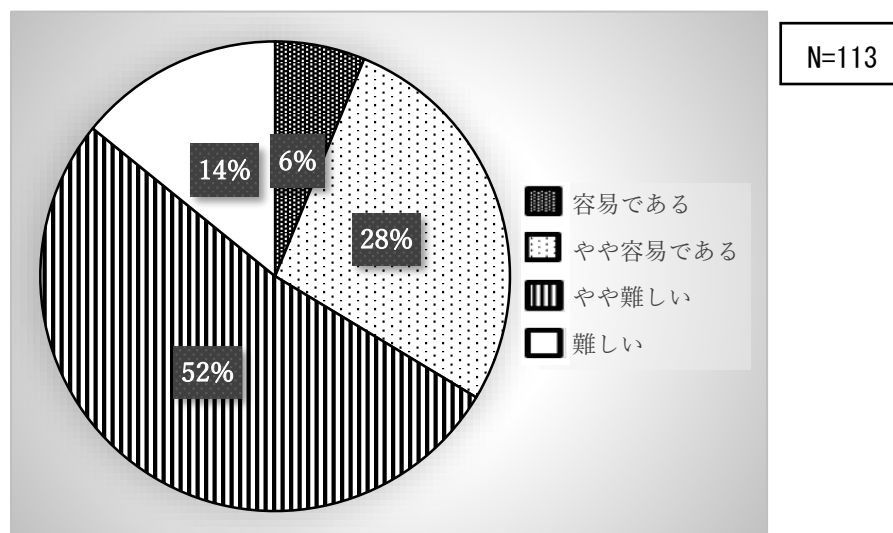
(16) 日本史・世界史の枠を超えた授業を実施することについて



(17) 資料を適切に選択し提示することについて

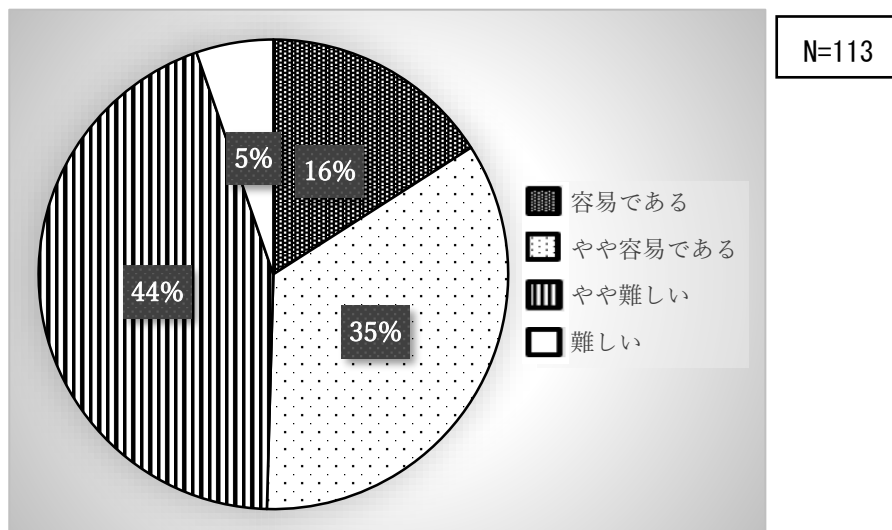


(18) 生徒の思考を促す課題（問い）を設定することについて





(19) 歴史学習を現代的な諸課題と結び付けることについて



(5) 新科目「歴史総合」についての期待や不安、疑問等 (一部抜粋)

- ・小・中と勉強してきた日本史と、初めて学ぶ世界史を同時に扱うことは容易でないと考えます。
- ・実際にどのような教科書や教材を使用するのかが明確でないため、指導内容についての検討ができないでいる。
- ・どのような内容になるか、どう授業を行っていくのかが分からないことが多く、不安が大きいです。
- ・どのような内容になるのかよく分からない(教科書がまだできていない)ことや学習課題の設定が非常に難しいことを研修で実感し、不安である。
- ・大学入試科目として、各大学がどのように設定するか。(複数)
- ・多くの歴史的事象を知ることが困難になっており、そういうものが改善に向かうならばいいと思います。今より概略的になるのならばだめだと思います。
- ・情報が少ないことです。
- ・問いの表現の実践方法。
- ・特にない。むしろ期待するところが大きい。
- ・年齢的にも新しいものに対応するのに時間がかかるし、日本史・世界史の枠を超えた、と言われても各々の専門に偏るのではないかと不安である。
- ・アウトラインについては分かってきたが、実際に授業を見ないと分からない部分が多くあること。教師の裁量でどこまで生徒の学習活動が可能か不明なこと。
- ・報告課題(レポート)に新課程の趣旨を生かした工夫が必要。
- ・世界史分野への理解が乏しいことによる偏りが出そうだと懸念しています。うまくやれば面白そうな科目だけによく練らないといけないと思います。
- ・期待と不安が入り混じっている状態です。できるだけ早く学習内容や全体像を把握できると助かります。
- ・新科目なので、これまでの日本史A、世界史Aまたは日本史B、世界史Bを授業する際にルーティーン化したことは一切捨てて新しいノウハウを培っていくことを教員側は覚悟して、今、心構えをすべきです。

- ・新科目なので、これまでの日本史A、世界史Aまたは日本史B、世界史Bを授業する際にルーティーン化したことは一切捨てて新しいノウハウを培っていくことを教員側は覚悟して、今、心構えをすべきです。
- ・根源的な問いを発することができるくらいの知識をもち得ていないため、不安である。
- ・教材や資料の精選が不安であるが、歴史の法則がとらえやすくなることへの期待がある。
- ・日本史と世界史を横断的に学ぶことで、より歴史の授業の内容が身近なものになると思います。
- ・日本史からの視点と世界史からの視点の違いを同じ科目でどう共存させていくのかが心配です。

### Ⅲ 質問紙「歴史総合」及び歴史科目（日本史・世界史）の授業に関する調査



#### 「歴史総合」及び歴史科目（日本史・世界史）の授業に関する調査 (歴史科目担当教師用)

当センターでは今年度、2022年度から始まる新設科目「歴史総合」に関する研究を行います。この研究に先立ち、県内の歴史科目（日本史・世界史）担当教員を対象に、歴史科目の授業における現在の取組状況や課題を把握し、新科目「歴史総合」の授業実践の構想に役立てたいと考え、下記のとおりアンケート調査を実施することとしました。

つきましては、御多用中のところお手数をおかけしますが、御回答いただきますようお願い申し上げます。

選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶして御回答ください。

: 空白マーク   : 正しいぬりつぶし   : 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

(1) 所属校を記入して下さい。

(2) 今年度4月1日時点での年齢に該当するものを1つ選んで下さい。

20代    30代    40代    50代    60代

(3) 岩手県高等学校教育研究会地歴・公民部会の所属部会を1つ選んで下さい。

日本史    世界史    地理    公民

(4) 今年度担当している科目を全て選んで下さい。(複数回答可)

日本史A    日本史B    世界史A    世界史B    地理A    地理B  
 現代社会    倫理    政治・経済    学校設定科目    担当科目なし

(5) 歴史（日本史・世界史）の授業では、資料をどの程度使用していますか。

よく使用する    時々使用する    あまり使用しない    ほとんど使用しない

(6) 上記(5)で「あまり使用しない」、「ほとんど使用しない」と回答した方は、その理由は何ですか。

※回答後は、設問(13)に進んで下さい。

資料を使用する時間が無い    資料を探す手間が負担である    必要性を感じない  
 使い方が難しい    その他( )

(7) 歴史（世界史・日本史）の授業では、資料をどのような目的で使用していますか。(複数選択可)

興味・関心を喚起する    疑問を見つける    学習課題を設定する  
 学習事項の根拠とする    その他( )

(8) 歴史（日本史・世界史）の授業では、資料を活用しながらまとめたり発表したりする学習活動をしていますか。

よくしている    時々している    あまりしていない    ほとんどしていない

(9) 歴史（日本史・世界史）の授業では、生徒は資料から何かを自分から読み取ろうとしていると思いますか。

そう思う    ややそう思う    あまりそう思わない    そう思わない

★マークのしかた



(10) 歴史（日本史・世界史）の授業では、資料の活用は生徒の資質・能力の育成につながっていると思いますか。  
 そう思う       ややそう思う       あまりそう思わない       そう思わない

(11) 上記（10）で「あまりそう思わない」、「そう思わない」と回答した方は、その理由を記入して下さい。

(12) 歴史（日本史・世界史）の授業では、資料を活用する上でどのような課題がありますか。（複数選択可）  
 提示の仕方       読み取らせ方       授業時間の確保  
 資料の加工       特にない       その他（                      ）

(13) 歴史（日本史・世界史）の授業では、ワークシートを使用していますか。  
 よく使用する       時々使用する       あまり使用しない       ほとんど使用しない

(14) 上記（13）で「よく使用する」、「時々使用する」と回答した方は、どのような目的のワークシートを使用していますか。（複数回答可）

知識の定着       授業のまとめ       資料の読み取り       意見の交流  
 その他（                      ）

(15) 歴史（日本史・世界史）の授業では、授業の導入場面で、生徒に課題（問い）を提示していますか。  
 よくしている       時々している       あまりしていない       ほとんどしていない

(16) 歴史（日本史・世界史）の授業では、生徒が自ら課題（問い）を設定する場面を設けていますか。  
 よくしている       時々している       あまりしていない       ほとんどしていない

(17) 歴史（日本史・世界史）の授業では、学習事項を現代的な諸課題と結び付けながら授業をしていますか。  
 よくしている       時々している       あまりしていない       ほとんどしていない

(18) 歴史（日本史・世界史）の授業では、生徒が自分の考えを発表したり意見交換する場面を設けていますか。  
 よくしている       時々している       あまりしていない       ほとんどしていない

(19) 上記（18）で「あまりしていない」、「ほとんどしていない」と回答した方は、その理由を記入して下さい。

(20) 新科目「歴史総合」を担当する場合、日本史・世界史の枠を超えた授業を実施することについて、どのように感じますか。

期待する       やや期待する       やや不安である       不安である

(21) 新科目「歴史総合」を担当する場合、資料を適切に選択し提示することをどう思いますか。

容易である       やや容易である       やや難しい       難しい

(22) 新科目「歴史総合」を担当する場合、生徒の思考を促す課題（問い）を設定することをどう思いますか。

容易である       やや容易である       やや難しい       難しい

(23) 新科目「歴史総合」を担当する場合、歴史学習を現代的な諸課題と結び付けることをどう思いますか。

容易である       やや容易である       やや難しい       難しい

(24) 新科目「歴史総合」についての期待や不安、疑問等がありましたら、お書き下さい。

アンケートは以上です。

ご協力ありがとうございました。

【\*返信はGWW（PDFまたはJPEGファイル化したもの）、またはファックス（0198-27-3562、添書不要）】



【補助資料3】生徒用事前アンケートについて

I アンケート調査の概要

- 1 調査名 歴史科目の学習に関する調査
- 2 目的 授業実践前の生徒の歴史科目の授業及び授業実践の内容に関する意識について把握し、実践後の分析に生かすこと
- 3 期日 令和2年8月19日（水）／令和2年9月14日（月）
- 4 対象 授業実践を行う研究協力員の所属校  
花巻北高校・・・2学年理系 日本史A受講クラス 43名  
不來方高校・・・2年体育学系 世界史A受講クラス 42名
- 5 方法 質問紙法
- 6 その他 結果については別紙報告書のとおり



歴史科目の学習に関する調査

歴史科目の学習について、以下の項目に答えてください。

選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶしてご回答ください。  
○: 空白マーク ●: 正しいぬりつぶし /: 不十分なぬりつぶし

(1) 性別（1つのみマーク）

男子  女子

(2) 所属するクラス

5組  6組  7組

(3) 出席番号の十の位（1つのみマーク）

0  1  2  3  4

(4) 出席番号の一の位（1つのみマーク）

0  1  2  3  4  5  6  7  8  9

(5)

		適合度			
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	歴史に関する様々な情報を調べたり、まとめたりすることができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	資料を活用して、歴史的事象を多面的・多角的に考察することができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	歴史に見られる課題を把握して、どうするべきか考えることができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	歴史の授業において、問いを表現（作成）したり、自分の考えを論述したりできる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	歴史の授業において、学習した内容を振り返り、次の歴史へのつながりを見通すことができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	日清戦争および日露戦争について説明することができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	帝国主義による列強のアジア進出について説明することができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	日清戦争および日露戦争が国際関係に与えた影響について説明できる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	日露戦争における日本の勝利がアジア諸国に与えた影響について説明できる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	日本の帝国主義化について、自分の考えを述べるができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

ご協力ありがとうございました。

## 【補助資料4】生徒用事後アンケートについて

### I アンケート調査の概要

- 1 調査名 歴史科目の学習に関する調査
- 2 目的 授業実践後の生徒の歴史科目の授業及び授業実践の内容に関する意識について把握し、実践後の分析に生かすこと
- 3 期日 令和2年9月4日（金）／令和2年10月7日（水）
- 4 対象 授業実践を行う研究協力員の所属校  
花巻北高校・・・2学年理系 日本史A受講クラス 43名  
不來方高校・・・2年体育学系 世界史A受講クラス 42名
- 5 方法 質問紙法
- 6 その他 結果については別紙報告書のとおり

★マークのしかた

悪い  良い

### 歴史科目の学習に関する調査

歴史科目の学習について、以下の項目に答えてください。

選択式の回答は、該当箇所のマーク○を塗りつぶしてご回答ください。  
: 空白マーク   : 正しいぬりつぶし   : 不十分なぬりつぶし

(1) 性別（1つのみマーク）  
 男子    女子

(2) 所属するクラス  
 5組    6組    7組

(3) 出席番号の十の位（1つのみマーク）  
 0    1    2    3    4

(4) 出席番号の一の位（1つのみマーク）  
 0    1    2    3    4    5    6    7    8    9

(5)

		適合度			
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	歴史に関する様々な情報を調べたり、まとめたりすることができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	資料を活用して、歴史的事象を多面的・多角的に考察することができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	歴史に見られる課題を把握して、どうすべきか考えることができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	歴史の授業において、問いを表現（作成）したり、自分の考えを論述したりできる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	歴史の授業において、学習した内容を振り返り、次の歴史へのつながりを見通すことができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	日清戦争および日露戦争について説明することができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	帝国主義による列強のアジア進出について説明することができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	日清戦争および日露戦争が国際関係に与えた影響について説明できる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	日露戦争における日本の勝利がアジア諸国に与えた影響について説明できる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	日本の帝国主義化について、自分の考えを述べるができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

◇裏面の記述欄にも回答して下さい。

★マークのしかた



(6) 問いを表現し、課題を追究する学習についてどのような感想を持ちましたか。

(7) 資料（資料読解シート）を活用して、課題を追究する学習についてどのような感想を持ちましたか。

(8) 4時間の授業実践の感想を記入して下さい。

ご協力ありがとうございました。